

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名 学生による消防団活動の支援及び体験事業

自治体名

広島市

消防団名

広島市消防団

1 事業の目的

本市消防団における20歳代以下の割合は低い水準で推移しており、将来的に消防団員を確保するためには、若い人材を確保する必要がある。

このため、消防団活動の支援を通じて消防団の認知度を高め、将来の消防団を担う若い人材を確保するため、学生を対象とした登録制の「消防団サポーター制度」を実施する。

2 事業内容

「消防団サポーター制度」は、広島市内に居住若しくは通学する18歳以上の学生を対象とした登録制の制度で、消防団サポーターとして登録した学生は、大規模災害時には安全な場所での消防団員の後方支援（土のう作りや飲料水の準備等）や避難所の運営支援を行い、平常時には、地域で開催される防災訓練や各種行事へ消防団員と一緒に参加することとしている。なお、消防団サポーターは消防団員の身分を有しておらず、ボランティアとして消防団業務の支援活動に従事することとしている。

3 事業成果

令和6年3月1日現在で223名の学生が登録している。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
制度加入者	人数	240人	223人	令和6年3月1日時点
活動回数	回数	18回	23回	
募集	回数	12回	14回	

5 その他参考情報

